学校関係者評価委員会(第2回)報告

- **1** 日 時 令和5年11月13日(月)15:00~16:30
- 2 場 所 受付等:校長室,会議:視聴覚室

3 出席者

- (1) 外部委員:野沢好則,大野 暁,茅野寿満子,永野慶一郎
- (2) 校内委員:校長,教頭,事務長,長野,福留,兒玉,鈴木,山神,田畑,古田, 町頭,中山,上野,山下,溝端,川添

4 協議

- (1) 学校の現状説明(校長)
- (2) 「自己評価表」中間評価の説明(各担当者)
- (3) 各種アンケート結果説明 (学校評価係)
- (4) 意見交換 (外部委員から)

(野沢委員)

毎回ですが、自分達の評価が低すぎるのではないか、自信を持ってもっと評価を 上げて良いのではないか。敷地が綺麗に草が刈られていて気持ちが良いなと感じた。 昔の先生方は授業の合間に雑用をしていたが、今は雑用の合間に授業をしている ような印象を受ける。本業の方が疎かにならないようにして欲しい。また、体を壊 さなように頑張って欲しい。

(大野委員)

学校が落ち着かない状況があるとか、遅刻、欠席の多い生徒がいるとのことであるが、近隣の生徒に問題があったり、中学校に力を入れて欲しいことがあったら、教えて欲しい。(生徒指導部・食品工学科より状況の説明)

中学校も同じような状況である。水産高校を希望する生徒もいるが,目的意識を しっかりと持った生徒が多く,今後も目的意識を持って,授業等もしっかり取り組 なようにさせていきたい。

(野沢委員)

かつてPTA役員の頃、学校訪問させてもらったことがある。校長先生と話す機会があったが、生徒100人いて、一人か二人の手を焼く生徒がいたら、そっちの方が話題となって、あと98人が影を潜めてしまう。なので良い話があったら、どんどの盛り上げて、そっちの方に感化させるのも生徒募集の一つの方法ではないか。

(茅野委員)

先生方の頑張っている姿が伝わってくる。実習船が保安検査の関係で国内航海しかできなかったということであったが、それについてもう少し詳しく説明して欲しい。(実習船部より説明)

朝, 枕崎駅に行ったとき, 生徒が4, 5人バスから降りてきたが, この生徒達は学校までの交通手段はあるのか。(教務部より説明)

(永野委員)

遅刻,欠席が多いという話を聞いて,自分の高校時代を思い出した。当時も遅刻や早退の多い生徒がクラスで2,3人いた。そういう生徒に対して先生方は叱らないうえに,登校したことに対して肯定的な声かけをしていた。そういった中で全員卒業していった。生徒達が途中でリタイヤすることが無いように先生達も努めて,そのような子ども達を受け止めて接していって欲しい。